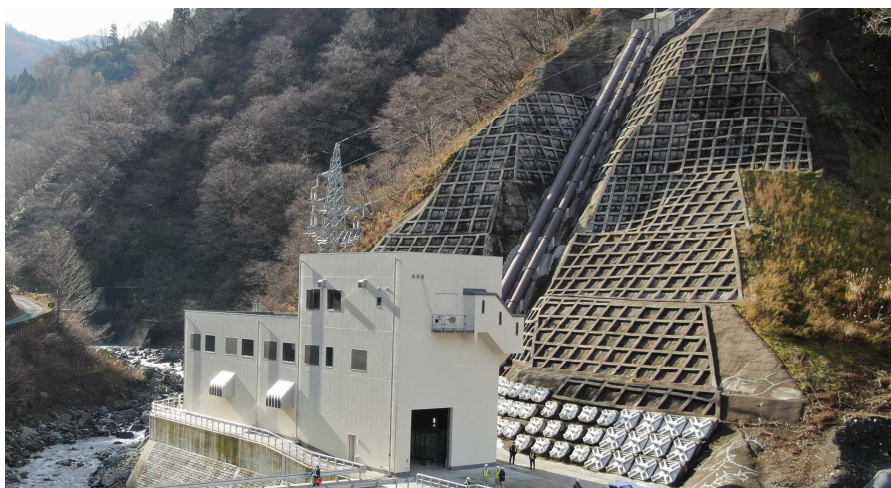


2021年1月29日

各位

会社名 デンカ株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 学
(コード4061:東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
福岡 智
(電話 03-5290-5511)

新青海川発電所送電開始のお知らせ
～2050年のカーボンニュートラル実現に向けクリーンエネルギーの利用を拡大～



＜新青海川発電所：建屋＞

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本 学）は、新潟県糸魚川市内に新たな自家水力発電所として竣工した「新青海川発電所」の送電を本日より開始しました。

当社は、環境に配慮したクリーンエネルギー利用拡大および事業基盤強化のため2014年1月に新青海川発電所の建設を決定しました。建設にあたっては、長期安定操業や台風・集中豪雨等の自然災害に耐えられるよう、最新の遠隔操作機能の導入や発電所設備の高強度化を図り、関係官公庁や地元関係者の協力・支援のもと、約6年間の工期を経て完成しました。本発電所の稼働により年間約13,000tのCO₂排出量削減に貢献いたします。また、発電した電力はFIT制度(*1)のもと約20年間電力会社へ販売した後に自家電力として使用する予定です。

100年以上にわたり自家水力発電所を運転(*2)してきた当社は現在、新青海川発電所を含む自社水力発電所を姫川流域、青海川流域に計16ヵ所保有しています。全自家水力発電所合計で最大出力12.6万kWの能力は民間企業では国内屈指の規模であり、約17万世帯の電力に相当します。

さらに、当社と北陸電力株式会社との共同出資会社である黒部川電力株式会社を通じて同市内に「新姫川第六発電所」（2022年4月送電開始予定）の建設も進めており、稼働後は年間約22,000tのCO₂排出量削減に貢献し、自家水力発電所合計の最大出力は14.0万kWとなる見込みです。

当社はSDGsを羅針盤に、2050年までに温室効果ガス排出をネットゼロとするカーボンニュートラル実現に向けてクリーンエネルギーのさらなる利用拡大を検討しています。様々な環境保全・保護に関する取り組みを進め、地球環境に配慮した企業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上

1. 新青海川発電所 概要

- (1) 名称 : 新青海川発電所
- (2) 設置場所 : 新潟県糸魚川市内
- (3) 最大出力 : 8,100kW
- (4) 投資金額 : 約 100 億円

2. 2020 年度連結業績への影響

本件による当社 2020 年度連結業績への影響はございません。

3. 当社の水力発電所 所在マップ (現在建設中の水力発電所を含む全 17 ヲ所)



※⑩～⑮は黒部川電力株式会社の所有。⑯が新青海川発電所。⑰は現在建設中の新姫川第六発電所。

(*1) FIT (Feed-in Tariff) 制度

再生可能エネルギーの固定価格買取制度。再生可能エネルギーの普及を図るため、再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取る仕組み。

(*2) 【水力発電所】デンカ 青海工場自家水力発電所 100 年の歩み (当社 YouTube 公式チャンネル)

<https://www.youtube.com/watch?v=3o3izuOOD4c>

【ご参考 : 本件に関連する過去プレスリリース (当社ホームページ)】

- 2020 年 11 月 25 日 「2050 年のカーボンニュートラル実現を目指し、環境経営を強化」
https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/792/20201125_denka_carbon0.pdf
- 2017 年 2 月 15 日 「黒部川電力株式会社 新規水力発電所建設について」
https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/447/20170215_shinhimeroku.pdf
- 2014 年 10 月 17 日 「糸魚川市での新水力発電所起工式開催について」
https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/295/20141017_shin_omigawah.pdf